

自治会・町会及び市民活動団体へのアンケート

(平成29年11月6日速報値)

実施期間 平成29年9月25日～平成29年10月20日(26日間)

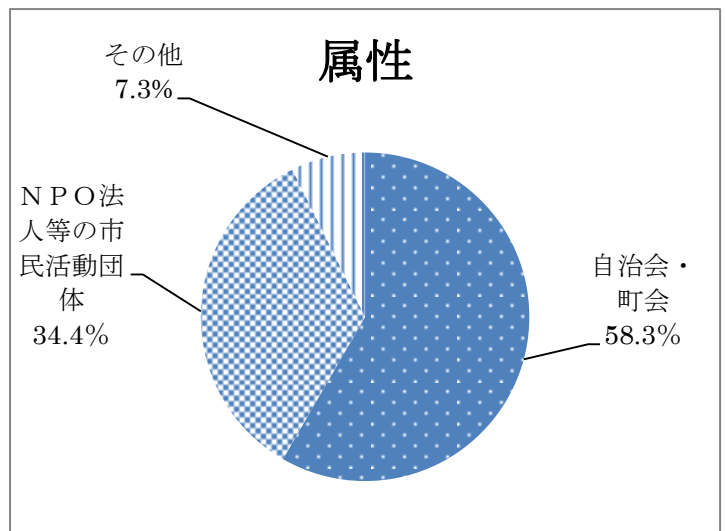
実施対象 自治会・町会及び「2016年度版 地域デビュー手引書 市民活動団体紹介編」及び東京都公式ホームページにて紹介されている団体のうち、一部抽出した団体

発送件数 204件

回収率 96件(47.5%)

【回収割合】(基礎項目1)

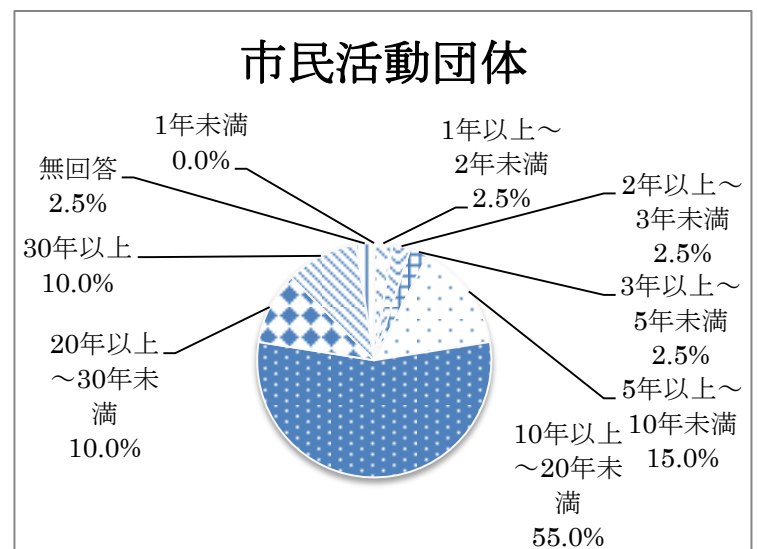
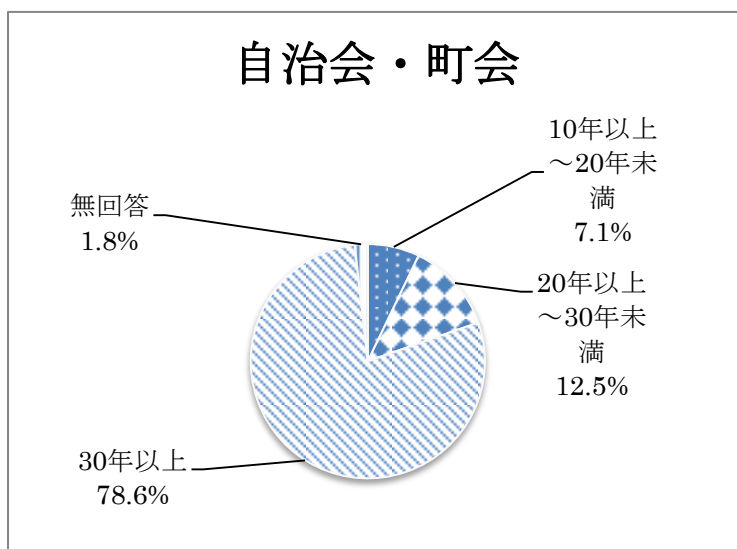
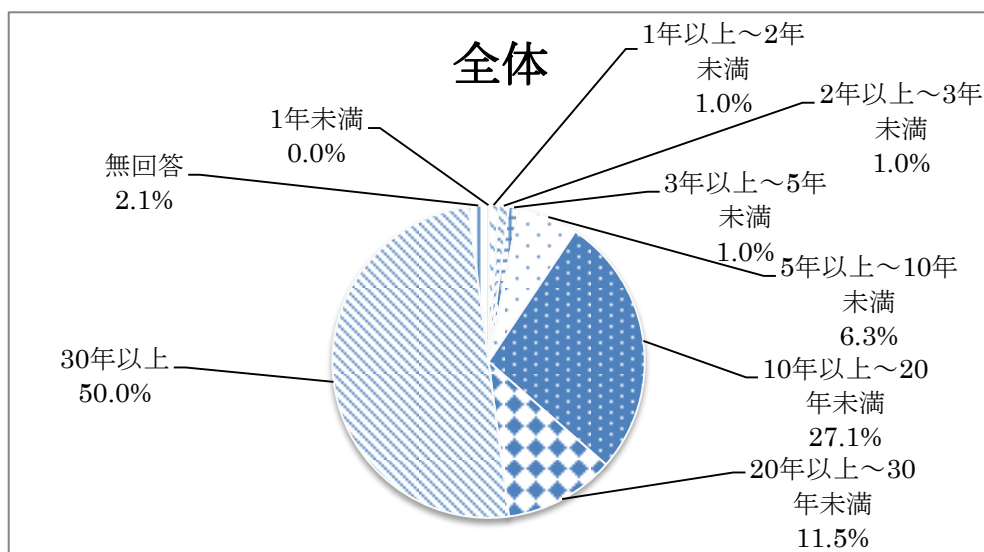
	回収件数	割合
自治会・町会	56件	58.3%
NPO法人等の市民活動団体	33件	34.4%
その他	7件	7.3%
合計	96件	100%



基礎項目 2 設立年数

回答		全回答数	割合
1	1年未満	0	0.0%
2	1年以上～2年未満	1	1.0%
3	2年以上～3年未満	1	1.0%
4	3年以上～5年未満	1	1.0%
5	5年以上～10年未満	6	6.3%
6	10年以上～20年未満	26	27.1%
7	20年以上～30年未満	11	11.5%
8	30年以上	48	50.0%
9	無回答	2	2.1%

自治会	割合	市民団体	割合
0	0.0%	0	0.0%
0	0.0%	1	2.5%
0	0.0%	1	2.5%
0	0.0%	1	2.5%
0	0.0%	6	15.0%
4	7.1%	22	55.0%
7	12.5%	4	10.0%
44	78.6%	4	10.0%
1	1.8%	1	2.5%

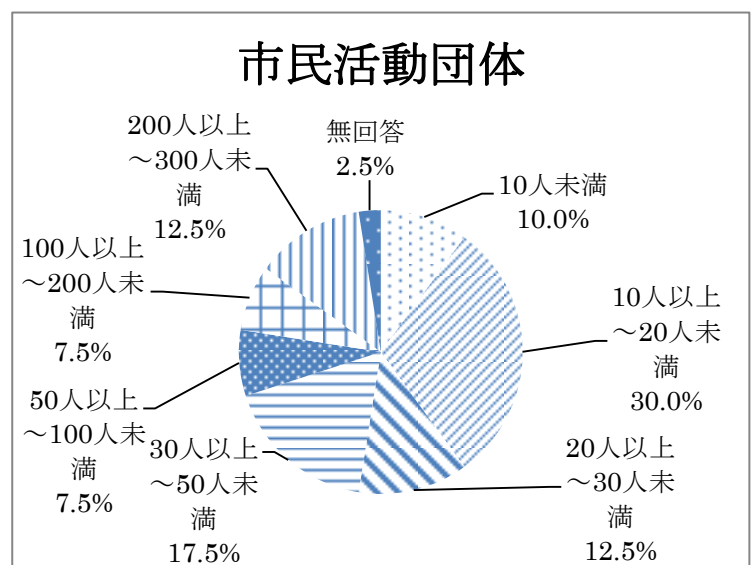
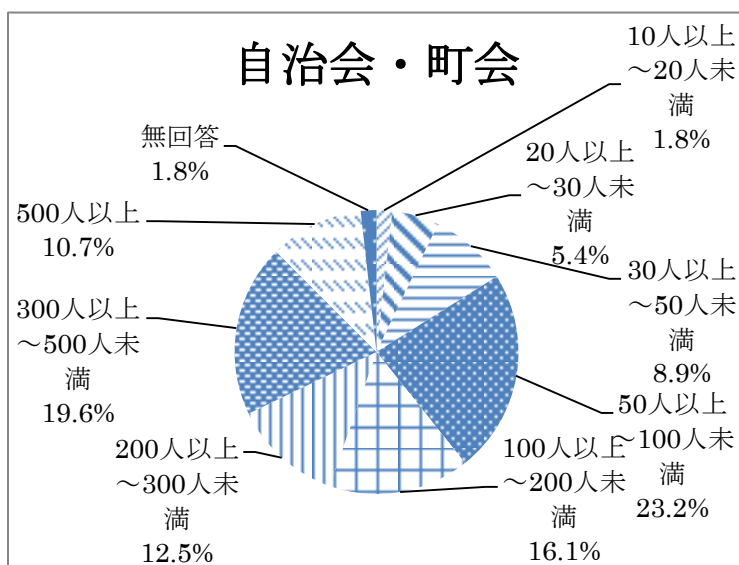
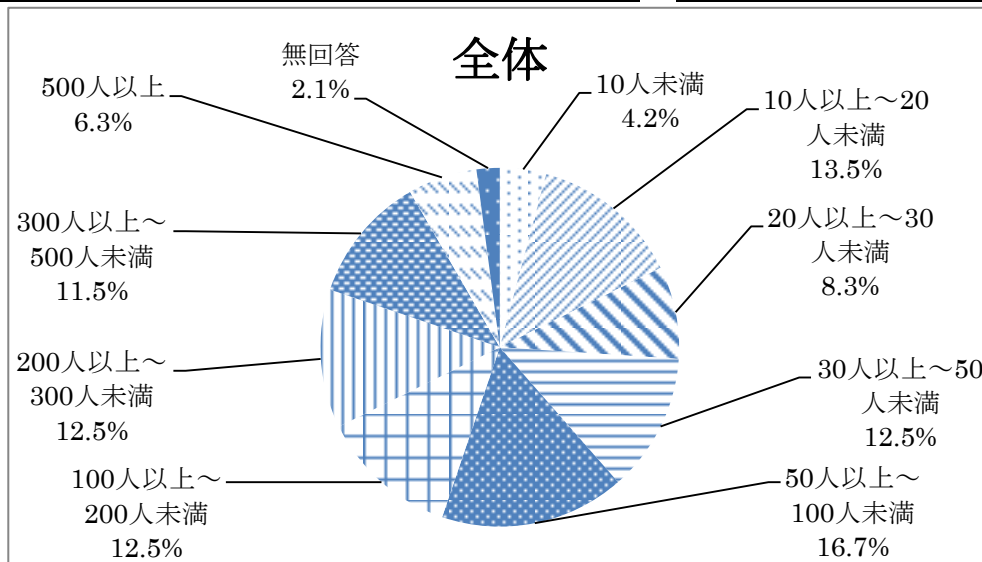


- 全体の半数が設立30年以上の団体となっている。
- 自治会・町会は全て設立10年以上となっており、約8割が設立30年以上となっている。
- 市民活動団体は、設立10年以上～20年以上が半数以上を占めている。

基礎項目3 会員数

回答		全回答数	割合
1	10人未満	4	4.2%
2	10人以上～20人未満	13	13.5%
3	20人以上～30人未満	8	8.3%
4	30人以上～50人未満	12	12.5%
5	50人以上～100人未満	16	16.7%
6	100人以上～200人未満	12	12.5%
7	200人以上～300人未満	12	12.5%
8	300人以上～500人未満	11	11.5%
9	500人以上	6	6.3%
10	無回答	2	2.1%

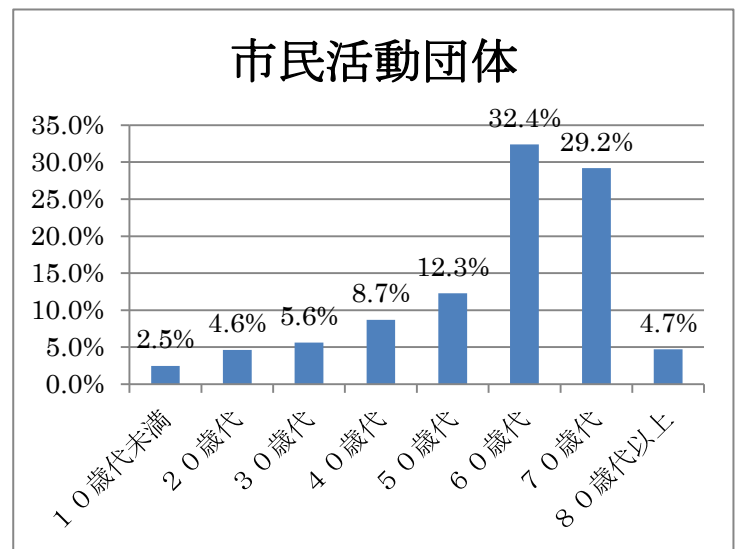
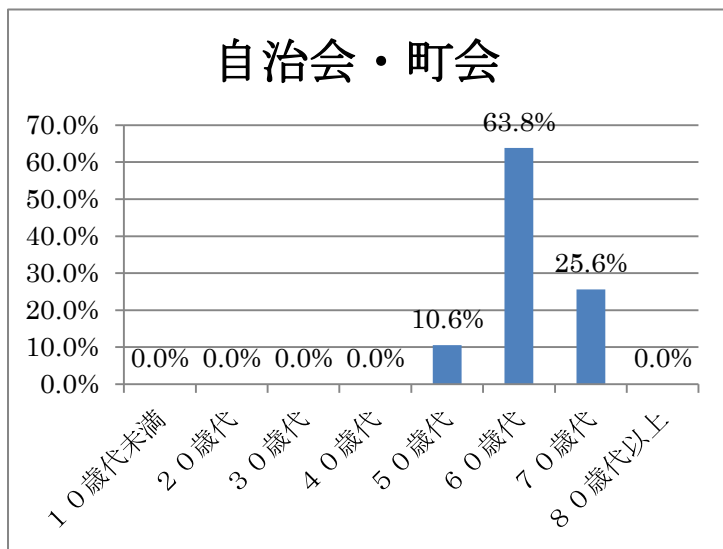
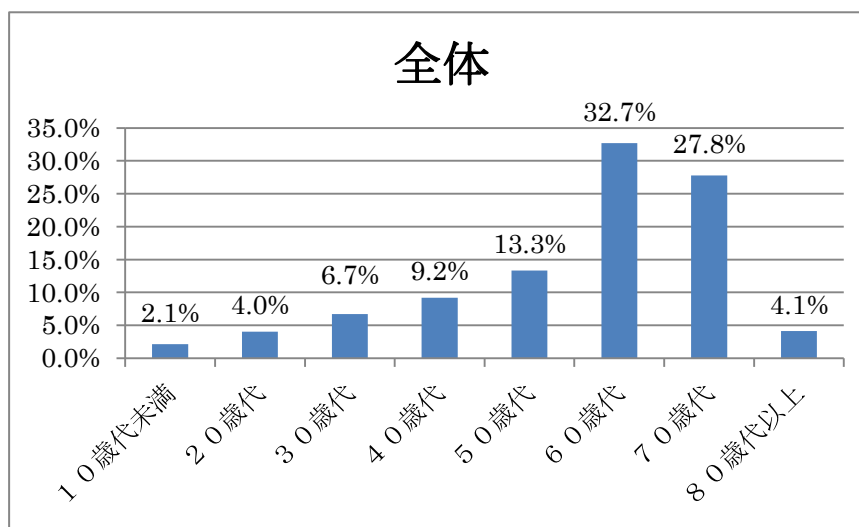
自治会	割合	市民団体	割合
0	0.0%	4	10.0%
1	1.8%	12	30.0%
3	5.4%	5	12.5%
5	8.9%	7	17.5%
13	23.2%	3	7.5%
9	16.1%	3	7.5%
7	12.5%	5	12.5%
11	19.6%	0	0.0%
6	10.7%	0	0.0%
1	1.8%	1	2.5%



●市民活動団体に比べ、自治会・町会の方が会員数が多い団体が多い傾向がある。

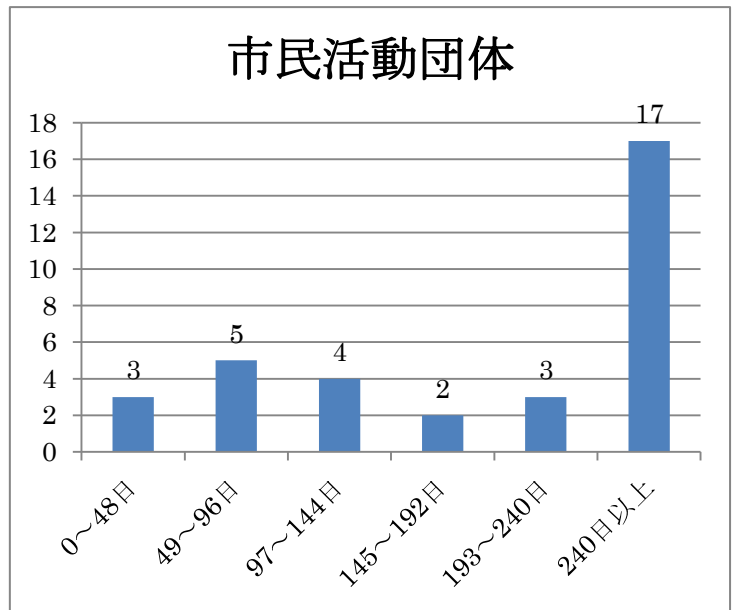
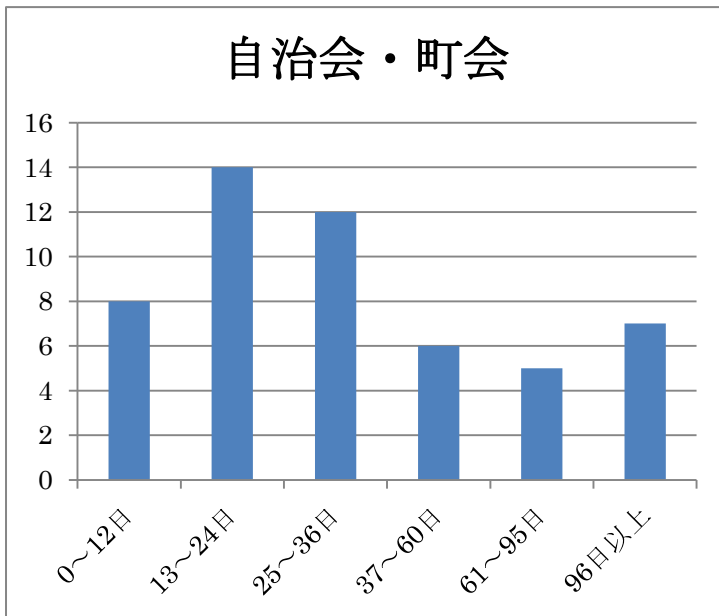
基礎項目4 会員の年齢構成

回答		全割合	全自治会	全市民団体
1	10歳代未満	2.1%	0.0%	2.5%
2	20歳代	4.0%	0.0%	4.6%
3	30歳代	6.7%	0.0%	5.6%
4	40歳代	9.2%	0.0%	8.7%
5	50歳代	13.3%	10.6%	12.3%
6	60歳代	32.7%	63.8%	32.4%
7	70歳代	27.8%	25.6%	29.2%
8	80歳代以上	4.1%	0.0%	4.7%



●自治会・町会及び市民活動団体ともに、60歳代以上が多い割合となっている。

基礎項目 5 活動日数



●自治会・町会と比べ、市民活動団体の方が年間活動日数が多い傾向がある。

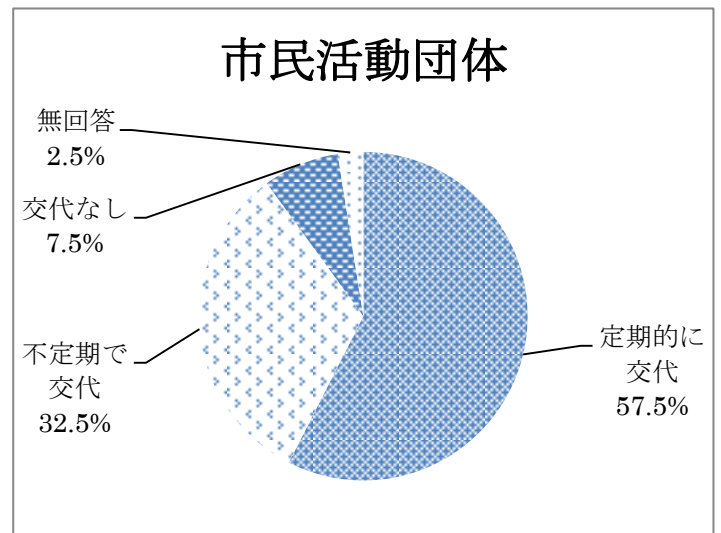
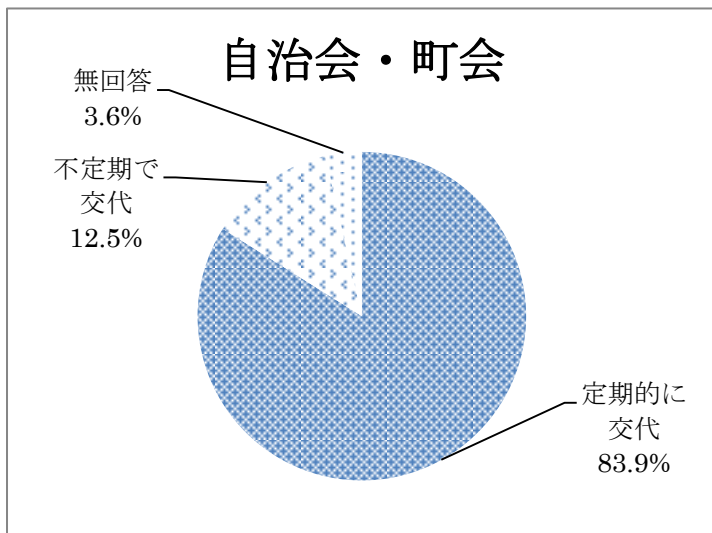
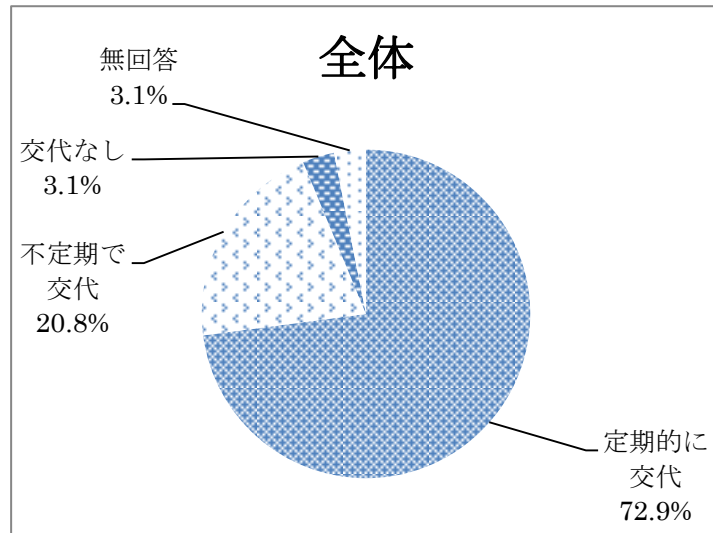
基礎項目 6 活動内容

	回答
1	子育て支援
2	障害者自立支援
3	高齢者支援
4	介護事業
5	地域支援事業
6	市議会傍聴
7	公園緑地の雑木林保全活動
8	講習会

問1 貴団体では、役員の交代（変更）を行っていますか。

選択肢		全回答数	割合
1	定期的に行っている	70	72.9%
2	定期的ではないが行っている	20	20.8%
3	設立以来行っていない	3	3.1%
4	無回答	3	3.1%

自治会	割合	市民団体	割合
47	83.9%	23	57.5%
7	12.5%	13	32.5%
0	0.0%	3	7.5%
2	3.6%	1	2.5%

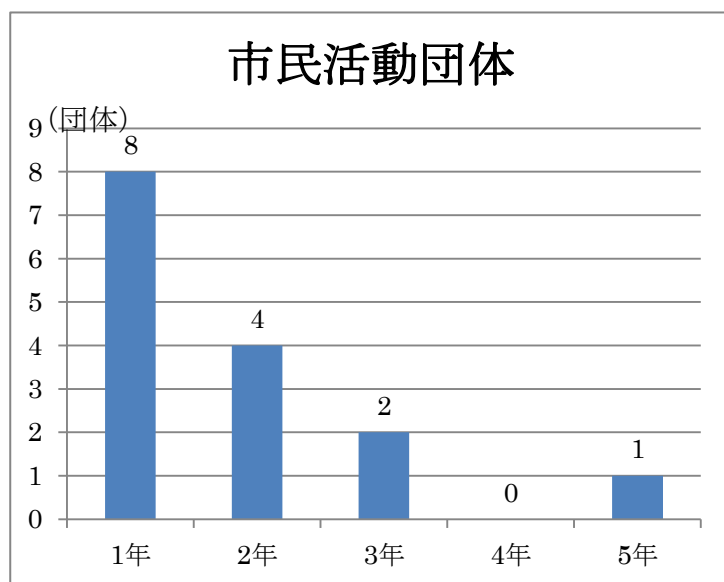
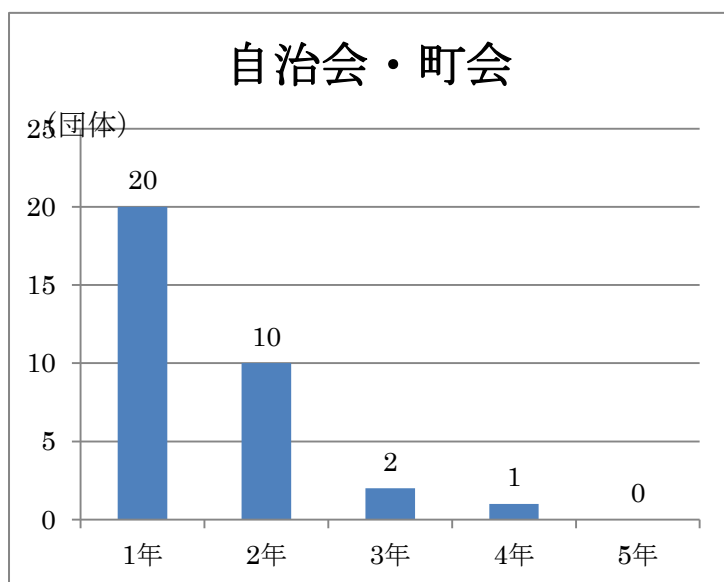
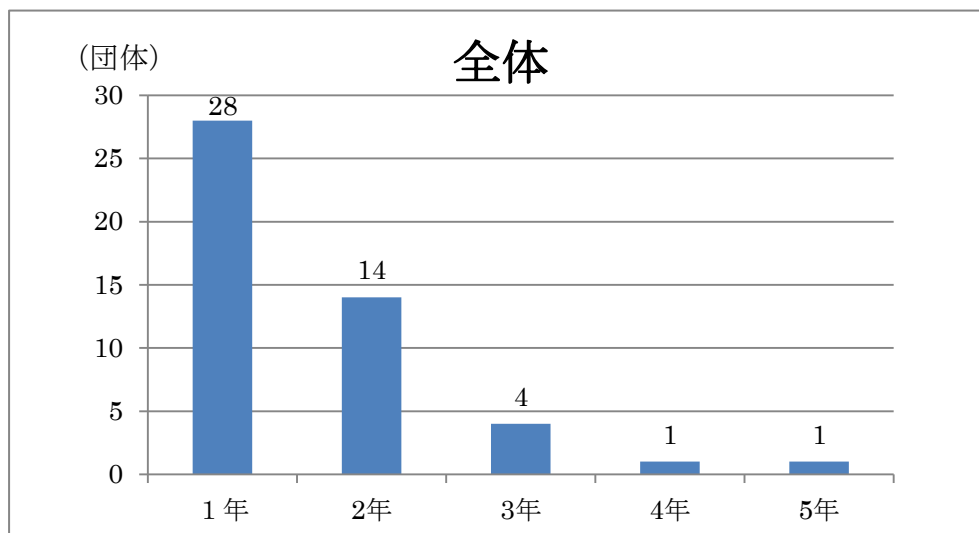


- 全体の90%以上の団体が役員の交代を行っている。
- 自治会・町会の方が、市民活動団体と比較して、定期的に役員の交代が行われている割合が高い。

・役員交代の頻度について

		全回答数
1	1年に1度	28
2	2年に1度	14
3	3年に1度	4
4	4年に1度	1
5	5年に1度	1

自治会	市民団体
20	8
10	4
2	2
1	0
0	1

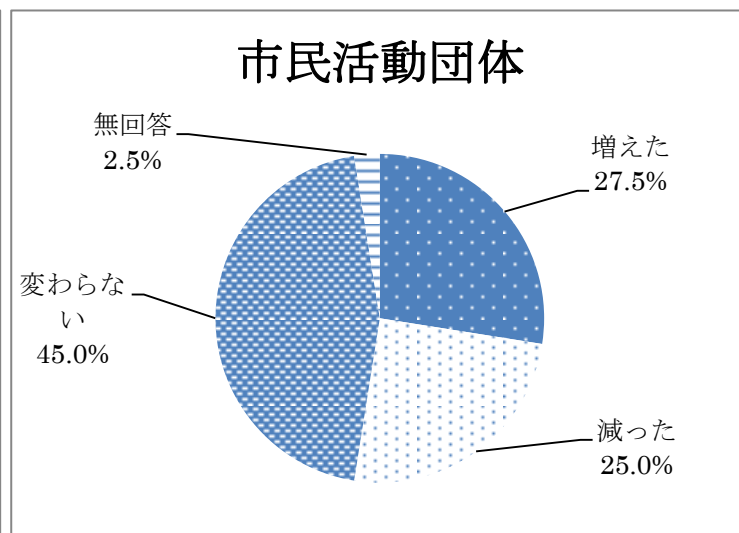
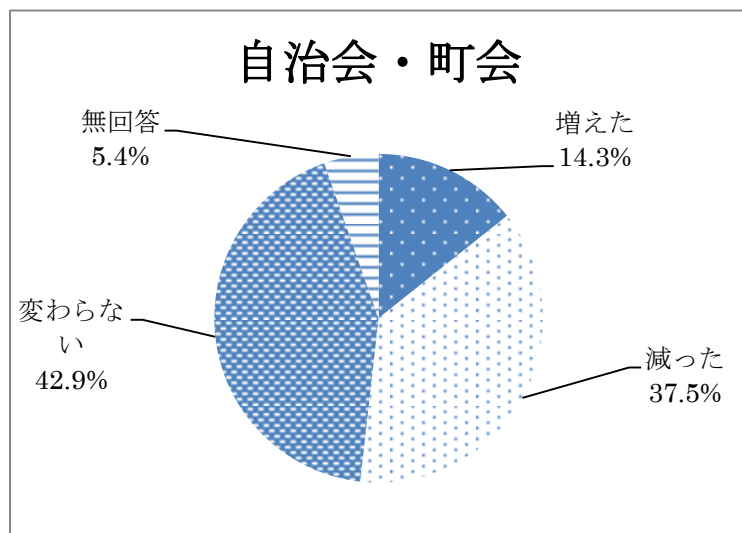
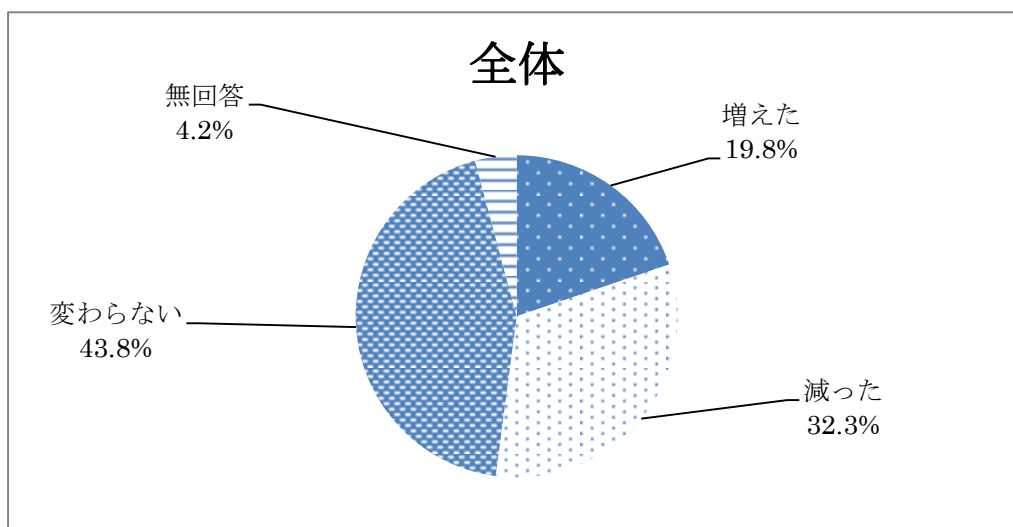


●定期的に役員交代を行っている自治会・町会及び市民活動団体のうち、約9割が1年または2年以内に役員交代を行っている。

問2 会員数の増減

選択肢		全回答数	割合
1	増えた	19	19.8%
2	減った	31	32.3%
3	変わらない	42	43.8%
4	わからない	0	0.0%
5	無回答	4	4.2%

自治会	割合	市民団体	割合
8	14.3%	11	27.5%
21	37.5%	10	25.0%
24	42.9%	18	45.0%
0	0.0%	0	0.0%
3	5.4%	1	2.5%

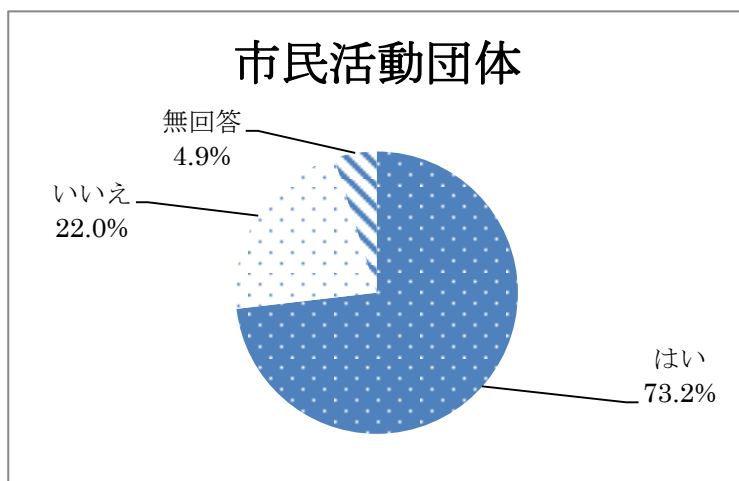
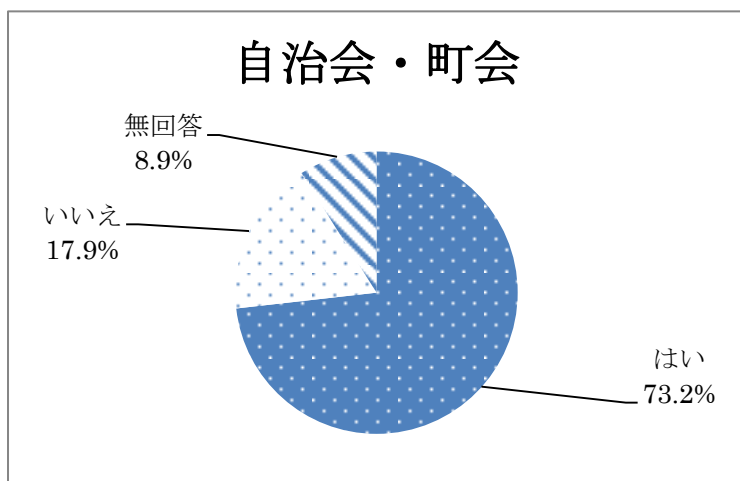
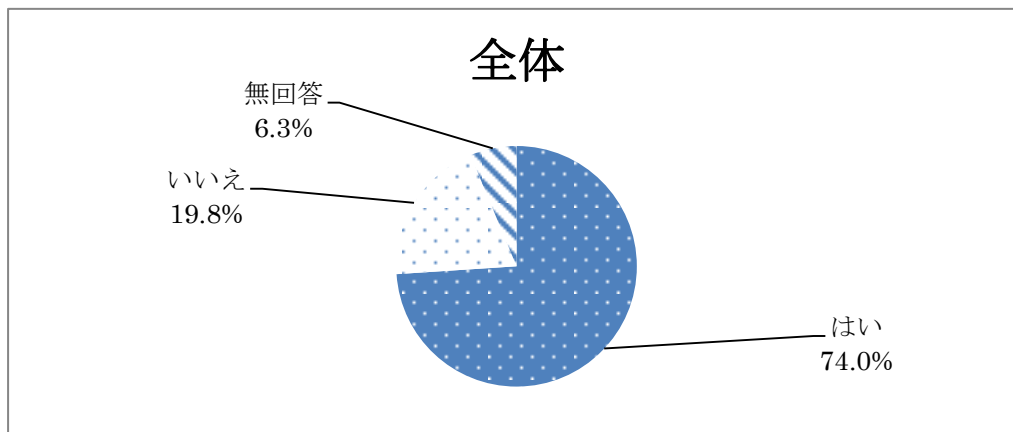


- 自治会・町会及び市民活動団体の約3分の1の団体が、会員数が減っている。
- 自治会・町会及び市民活動団体の約半数の団体が、前年度と比較して会員数が変わっていない。

問3 現在の会員数を増やしたいとお考えですか。

選択肢		全回答数	割合
1	はい	71	74.0%
2	いいえ	19	19.8%
3	無回答	6	6.3%

自治会	割合	市民団体	割合
41	73.2%	30	73.2%
10	17.9%	9	22.0%
5	8.9%	2	4.9%



●自治会・町会及び市民活動団体ともに、7割以上の団体が会員数を増やしたいと考えている。

・「はい」と回答した理由

	回答
1	人員が減っているため
2	多様な意見が必要であるため
3	活動や会員の活躍の機会の確保のため
4	コミュニティを形成するため
5	予算確保のため
6	転入者の新規入会を促進したいため
7	メンバーが固定化してしまっているため
8	地域力の低下を防ぎたいため
9	活動の担い手の不足のため
10	地域の人と人のつながりの確保のため
11	防災面で全世帯の加入を希望するため
12	高齢者の見守り等を行うため
13	利用者ニーズに対応するため

・「いいえ」と回答した理由

	回答
1	運営が安定しているため
2	現状から人数を増員することが困難なため
3	量より質の向上を目指しているため
4	現状の体制で対応できる人数にしておきたいため
5	団地単位のコミュニティ作りを目指しているため
6	活動の機会が減少しているため
7	居住者数の増減がないため
8	全世帯が自治会加入済で人員が増えないため

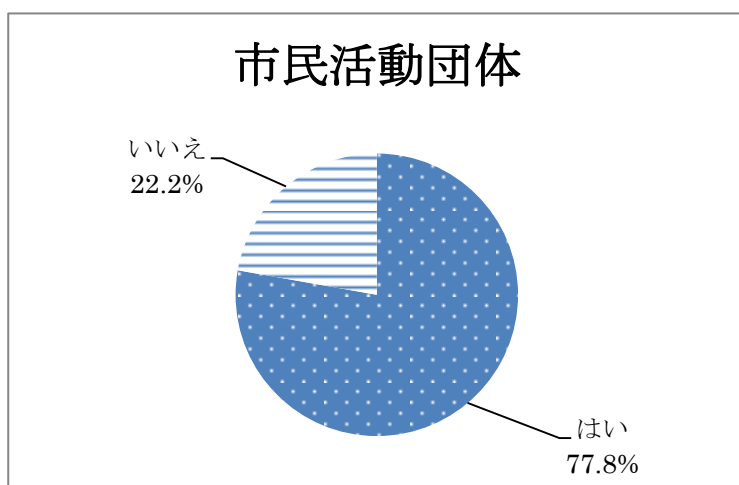
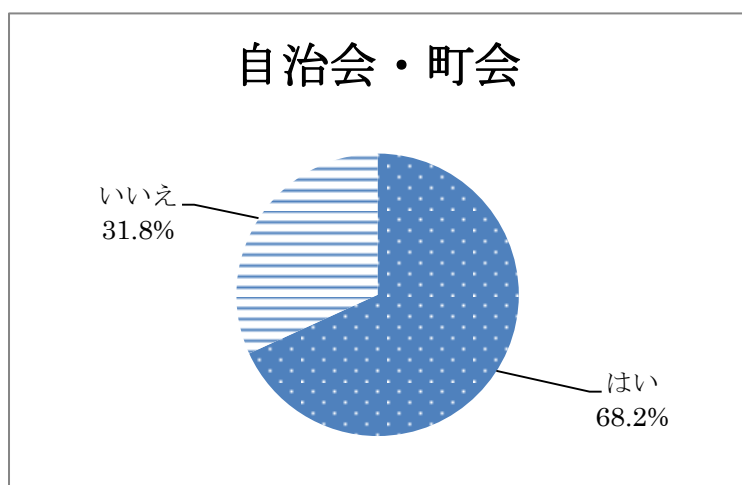
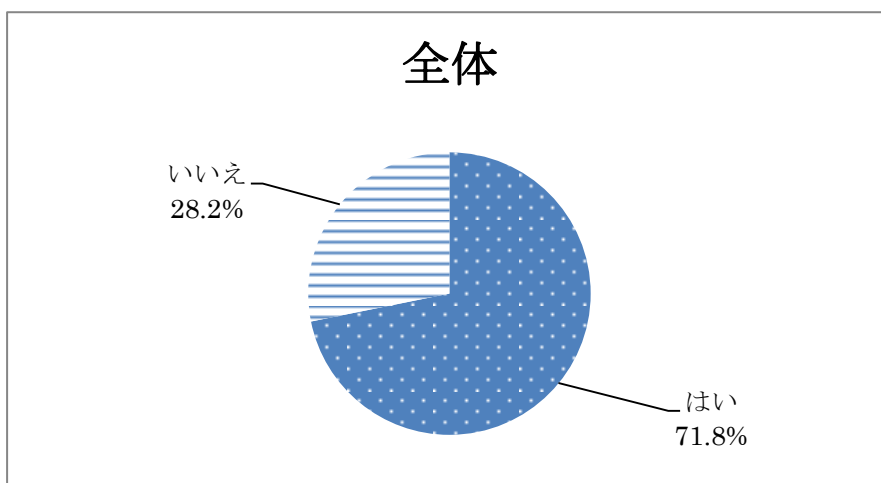
問4 貴団体は、新たな担い手として期待される若い方の加入に向けて、団体として工夫している、またはされたことはありますか。それは、どのような方法ですか。

	回答
1	出来る範囲で参加できる体制
2	会員の個性を活かせる場づくり
3	各種お祝い制度
4	人を通しての口コミによる勧誘
5	ポスティング、掲示板等での案内
6	40歳代等若い親世代向けのイベント開催
7	他団体との交流による加入促進
8	自治会活動の回数を抑える
9	子供達を喜ばせることにより若い親の参加促進
10	HPの開設
11	大学のゼミとの協力
12	既会員との交流の場を設ける
13	講習会の開催

問5 貴団体は会員数を充実させるために会員の募集活動を行っていますか。

選択肢		全回答数	割合
1	はい	51	71.8%
2	いいえ	20	28.2%

自治会	割合	市民団体	割合
30	68.2%	21	77.8%
14	31.8%	6	22.2%



●自治会・町会及び市民活動団体の約7割が会員の募集活動を行っている。

・「はい」と回答した場合の具体的な募集活動内容

	回答
1	HPの開設・利用
2	直接お宅を訪問し呼びかけを行う
3	広報による情報発信
4	集合住宅の管理会社への働きかけ
5	掲示板での案内掲示
6	チラシ配布
7	連携する他団体との情報交換
8	タウン紙に広告掲載
9	イベントの実施
10	活動の体験をしてもらう

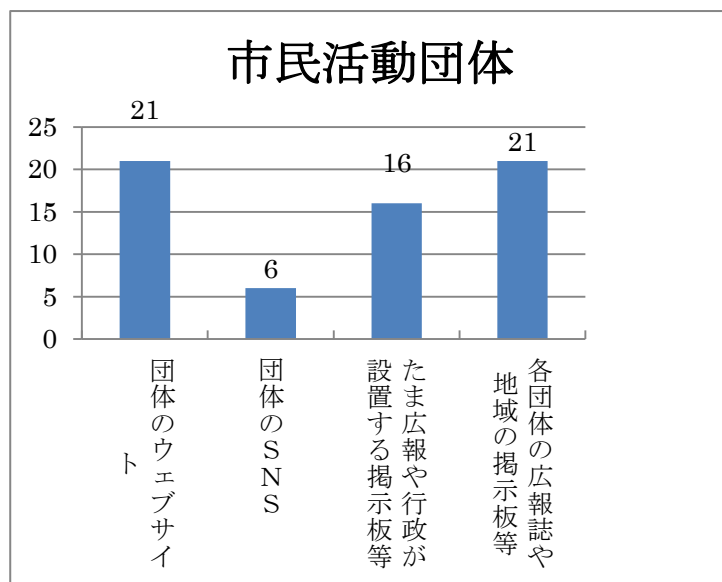
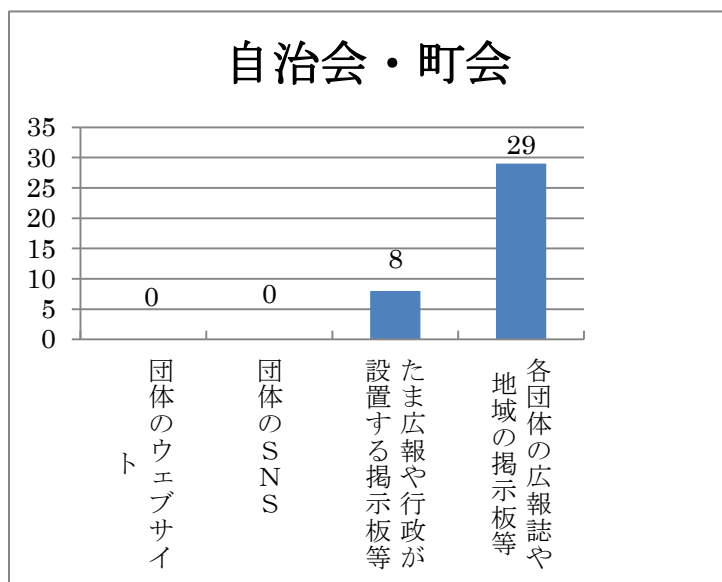
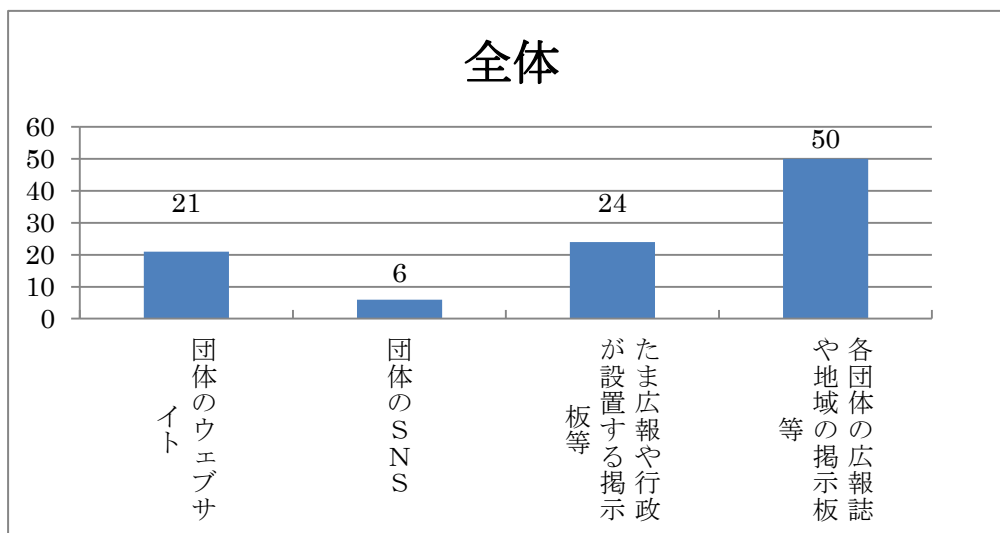
・「いいえ」と回答した理由

	回答
1	未加入の人数が少ない為
2	募集活動の手が足りないため
3	募集方法を検討中のため
4	募集の必要性を感じていないため

問6 貴団体の活動等に関する情報の発信方法について、当てはまるものすべてに○印をご記入ください。

選択肢		全回答数	割合
1	団体のウェブサイト	21	21.9%
2	団体のSNS	6	6.3%
3	たま広報や行政が設置する掲示板等	24	25.0%
4	各団体の広報誌や地域の掲示板等	50	52.1%
5	その他	26	27.1%

自治会	割合	市民団体	割合
0	0.0%	21	52.5%
0	0.0%	6	15.0%
8	14.3%	16	40.0%
29	51.8%	21	52.5%
21	37.5%	5	12.5%



・その他の発信方法

	回答
1	回覧板
2	広報紙
3	総会資料配布による情報発信
4	印刷物の頒布
5	HP、ブログでの情報発信
6	WEB等電子媒体の利用
7	パンフレットの配布
8	月1回の便りの配布

問7 問6でお答えいただいた以外の情報発信等の方法について、何か行っている工夫があればご記入ください。

	回答
1	他団体との協力で、イベントの企画や、チラシの配布
2	広報紙発行、自治会便り
3	フェイスブック活用
4	新聞折り込みちらしの配布
5	図書館等での講習会
6	掲示板
7	地域情報誌に有料広告掲載

問8 現在市民活動等に参加していない市民の方について、どのようなきっかけ等があれば市民活動に参加していただけたと思いますか。

	回答
1	活動に参加することで、楽しさ等を体験する
2	講演会の開催
3	積極的にお誘いの声かけを行う
4	必要と思った時に相談できる場を設ける
5	誰でも無理なく参加できる行事等の企画する
6	“自分に役立つ活動”と思えるような活動と広報が大事である
7	気楽に参加したり、止めたり出来ること。知り合いづくりが出来ること
8	広報活動の普及（市民活動の理解不足）
9	個人にとって興味のある活動でその本人にやる気があれば参加すると思う
10	参加するとお土産があるといったようなメリットを付ける
11	防犯、防災、交通安全等を含めた呼びかけ
12	市が積極的に情報発信の手伝いをしてくれる事
13	市民活動と身の周りが楽になることを結びつける必要がある
14	草の根的な活動（ex. 市民清掃デー）から上手に引き込む仕組みづくりがあると入り易いのでは？
15	自治会活動への参加が自分（家族）の問題解決に役立つ体験が必要
16	年配者が多い為、人気の高い健康に関する行事を増やした方が良いと思う。（健康体操など）
17	大地震等における災害の具体的防災等につき市民への強力なPRや、地区連携方法等の作成により参加が期待されると思われます。
18	市民の要求に基づいた活動を少しずつでも広げていくことだと思います。
19	知っている人がいるか否かで大きなウェイトを占めていると思います。

問9 自治会・町会や市民活動団体が活動を継続していく上で、ご提案やご意見等ございましたら、ご記入ください。

	回答
1	市民団体への業務委託
2	資金が大変。いろいろな補助が必要
3	担い手の発掘・育成
4	自治会活動とかボランティアが楽しいことだと知ってもらえる事ができたらと思う。
5	強制はしないこと
6	高い会費を取らないこと
7	友達や知人づくりに役立つこと
8	自治会に加入するメリットを説明できる様な事例集を作っただけではないでしょうか。
9	市の前向きな姿勢での情報提供
10	大きな団体で強力なリーダーシップのある人がいる方が結果的にはまとまると思う。
11	対外的業務を減らして役員業務負担を軽くする事を考えている。
12	行政が何をしているのか、わからない事の解消。発信している情報が一部の人々にしか伝わらない。
13	土日祝日の近隣の集会所、会議室の利用のし易さ（予約、料金）
14	土日祝日の市役所の対応（相談ごとがある場合）
15	他の団体の活動を知る。
16	継続予算の確保